

石川県立保育専門学園 中期経営目標取組状況(令和6年度)

中期経営目標(実施期間 R5～R9)

- ① 知識と実践力を備えた保育士を養成します
- ② 通信制短大との提携により、希望者全員が幼稚園教諭免許を取得できるようにします。
- ③ 幼稚園教諭が保育士資格を取得できるようにします。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R5)	中間目標値(R7)	最終目標値(R9)
①				

2 令和6年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

- ① 知識と実践力を備えた保育士の養成
学生の知識と実践力のさらなる向上を目的に、教育指導力の優れた講師（大学教授や特定領域における活動で実績のある方等）を迎え、通常の講義に加え特別講座を開催しています。
- ② 専攻科の現役保育士等への周知・支援等
専攻科は、現在の多様化した子育て環境に対応できる高度な専門性を身につけることを目的としています。学生募集においては、ホームページでの紹介や修了生のコメントなどの掲載、県内のハローワークへ専攻科の募集要項の情報提供など、現役保育士や中途退職者に対する専攻科の内容周知に努めています。また、一部の講義において、保育現場で対応に悩む案件などについて、希望する保育士が自由に受講できる保育講座として開放し、資質向上の機会とするとともに、専攻科での学びの一端を紹介することで学生募集にも努めています。
- ③ 幼稚園免許の取得に対する取り組み
保育士免許の取得に加え、平成24年度から通信制短期大学との併修により幼稚園免許の取得の支援を開始しています。学園内にレポート提出窓口を設置し、免許取得希望学生の各種相談に応じるなど、全面的なバックアップを行っています。令和6年度は28名が幼稚園免許を取得し、これまでの幼稚園免許取得者の累計が約380名となるなど、時代の要請や学生の期待に応えられる学修環境の整備に努めています。
- ④ 離職者の防止、就職に向けての対策
4月に就職した学生の職場への定着率を高めるために、職員による就職先訪問や就職3年目、6年目の卒業生を対象とした就職後の状況に関するアンケート調査を実施するなど、新卒者・既卒者の支援を強化しています。
就職した先輩を囲んでの懇談会を開催し、就職に対する不安の軽減、仕事に対する心構えを先輩の声として聞く機会を設けています。
- ⑤ 現役保育士のスキルアップを目的とした公開講座の開催
保育に関する専門的な知識の習得やスキルアップを目的に、公開講座を2回開催しました。
- ⑥ 特例講座の開催
平成27年度から、県内の幼稚園教諭免許保有者に対し、保育士資格を取得するための特例講座を4教科、17日間の日程で開催しており、令和6年度は3名が受講し、令和6年度までに42名が修了しています。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

「石川県立保育専門学園学校関係者評価委員会」を設置し、学園運営の改善に努めています。
「石川県立保育専門学園運営委員会」を設置し、運営について外部委員からの意見・助言をもとに学園運営に反映させています。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

3 令和7年度における取組内容の見直し等

現場では保育士資格だけではなく、幼稚園免許の取得も求められてきています。2年間という限られた期間の中で幼稚園免許も取得するのは学生の負担も大きいですが、幼稚園免許取得の重要性を繰り返し説明するなど支援していきます。学生の就職に対しては、就職担当の教員を中心に、採用情報の提供や試験対応への支援、先輩保育士から職場の情報提供を受ける機会を設けることとしています。
また、限られた実習回数の中で、できるだけ多くの職場を体験し、就職先を選択できるように支援します。さらに、各種講座や事業の開催・実施に努めていきます。